



七条校だより



冬休み号

令和7年12月24日
京都市立七条小学校
校長 新田 淳

京都市立七条小学校

TEL 313-0077

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/shitijo-s/>

ただよう空気がきゅっと冷たくなり、校内の木々も身をすくめるように立っています。その周りには、子どもたちの声が、学期の終わりを惜しむかのように、大きく弾んで響いています。長かった2学期も本日、最終日を迎えました。

2学期初日、学校だより内で、2学期を象徴する言葉として「学びが積み重なり“形”として表れ始める」「成功も失敗も含め自信や価値につながる」ということをお伝えしました。毎日の学習や全校行事、校外活動等、様々な経験をした子どもたちの学びが確実に形となって見えた瞬間、そして、失敗を通してさらに改善をしようと努力し自信をつけたと思わせる瞬間…が確かにありました。集団生活の中で過ごす子どもたちは、我々大人が思う以上に、考え、支え合い、やり直しながら前に進んできました。うまくいかなかったからこそ見えた自分の課題や、友だちの存在の大きさ。「次はこうしてみよう」と前を向いたその姿は、結果以上に大きな成長だったように思います。失敗も含めたすべての経験が、子どもたち一人ひとりの中に、確かな学びの手応えとして残り、自分への信頼や価値につながっていった2学期でした。

集団の中での距離が近づいたことで、トラブルや行き違いといった“難しさ”が見える場面もありましたが、それもまた、人と関わりながら育っていく大切な過程だと受け止めています。

この2学期を無事に終わられるのも、日頃から学校の教育活動にご理解とご協力をいただいている保護者の皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

思ったより早くインフルエンザ等が流行し、学級閉鎖やお迎えなどでご負担もかけいたしました。

お迎えに来られた時の子どもたちの安心した顔、また、中には「ごめね」とぽつりと謝る子も。忙しい家族に迷惑をかけたと子どもなりに思ったのでしょう。お子たちとご家族の固いつながりをあらためて感じた瞬間でもありました。

冬休みは、少し立ち止まり、心と体を休める時間でもあります。ご家庭での何気ない会話や団らんのひとときをたくさん味わっていただけたらと思います。

3学期、また一回り大きく成長することを目指していきます。どうぞよい年末年始をお迎えください。



「銀行振替について」 1月13日(火)

1年～3年 4,700円 4年 6,700円 5年 9,300円 6年 4,700円

1月行事予定等

1	木	元旦					
2	金	学校閉鎖日					
3	土						
4	日						
5	月	冬休み					
6	火	冬休み 5-1回復授業8:30~11:30					5-1 11:40頃
7	水	3学期始業式 給食開始 5時間授業			なし	なし	①~⑥14:40
8	木	5-1回復授業6校時 放課後あそび無し【研修会のため】			2年		①13:30 ②~⑥14:25 5-1 15:05
9	金						①14:40 ②~⑥15:30
10	土						
11	日						
12	月	成人の日 生活リズムチェック開始					
13	火	ジョイントプログラム・プレジョイント実施期間(~20日まで) 委員会活動 たてわりあそびロング 口座振替日	5年身体計測				①~④14:40 ⑤~⑥15:30
14	水		4年身体計測		1年 しい	○	①②14:40 ③~⑥15:30
15	木	学校安全の日 安全実地訓練【避難訓練地震対応】 放課後あそび無し【研修会のため】	3年身体計測		2年		①13:30 ②~⑥14:25 5-1 15:05
16	金	こころひとつの日	2年身体計測				①14:40 ②~⑥15:30
17	土						
18	日						
19	月	4年社会見学(さすてな京都) 生活リズムチェック提出日 放課後あそび無し【部活動のため】	1年身体計測	A		○	①~③14:40 ④~⑥15:30
20	火	朝会 クラブ活動					①~③14:40 ④~⑥15:30
21	水				1年 しい	○	①②14:40 ③~⑥15:30
22	木	校内研究授業(しいのみ学級) ※しいのみ学級以外4時間授業 5-1 回復授業 6校時 放課後あそび無し【研修会のため】			2年		①~⑥13:20 5-1 15:05
23	金	5-1 回復授業 6校時 放課後あそび無し【研修会のため】	しいのみ学級身体計測				①~⑥14:40 5-1 15:30
24	土						
25	日						
26	月	給食週間(~30日まで) 放課後あそび無し【部活動のため】 (再振替日)	1年生歯磨き巡回指導②③	B		○	①~③14:40 ④~⑥15:30
27	火	小さな巨匠展合同制作					①~③14:40 ④~⑥15:30
28	水				1年 しい	○	①②14:40 ③~⑥15:30
29	木	5-1 回復授業 6校時 放課後あそび無し【研修会のため】			2年		①13:30 ②~⑥14:25 5-1 15:05
30	金	6年演劇鑑賞教室					①14:40 ②~⑥15:30
31	土						

○授業の様子を他校の先生が参観されました

12月5日、下京区と東山区の小学校、小中学校の先生が集まり、合同で授業研修会（下京東山支部統一研修）を行いました。本校でも、2年生、5年生、6年生の授業を公開して、多くの先生方に授業参観していただきました。子どもたちは、たくさんの人を前に緊張しながらも懸命に学習に取り組んでいました。参観された先生方からも「しっかり話をしている」「意欲的に活動している」等、たくさんお褒めの言葉をいただきました。



○ウサギのモカちゃん、治療中！

本校で長く過ごしてきたウサギのモカちゃん。高齢になったこともあり、最近は体調を崩すことが増えてきました。

これまでも時々病院で診てもらっていましたが、今回は少し症状が重くなったため、病院でしばらく預かっていただくことになりました。専門の先生のもとでしっかり治療を受けているので、私たちも安心です。院長先生からは、時々モカちゃんの様子を報告していただいています。また元気になって、学校に帰ってきてくれることをみんなで願っています。



○12月朝会から あいさつについて

12月の朝会の中で、4年生が「あいさつ」について授業で考えたことを全校に発表しました。「あいさつをするとどんな気持ちになるのか」「なぜあいさつをするのか」「その意味や自分の目標」などを、しっかりと自分の言葉で伝えてくれました。

続いて、児童会からも2学期最後の取組「あいさつスタンプカード」の紹介です。実施初日には、たくさんの子どもたちがカードを手し、元気いっぱいのあいさつをしていました。学校中に、明るい笑顔とあいさつの声が響き渡り、とてもすてきな雰囲気になりました。

これからも、あいさつがあふれる学校をみんなでつくっていきましょうね



<個人懇談会ありがとうございました>

年末のお忙しい中、お時間をいただきありがとうございました。家庭と学校とで情報共有させていただいたことで、子どもたちのよりよい成長に導けるのではないかと思います。今後も、どうぞよろしくお願いいたします。



○公園のゴミは…

校区内にある久保公園。子どもたちもよく遊んでいる公園です。遊んだ後のゴミの多さが気になります。毎朝、きれいに掃除をしておられる地域の方の存在も知っている子どもたちです。公共の場だから、というより、人として「ゴミを公園に捨てない」ということは大切にしてほしいところです（もちろん、大人がまず実践しなければなりません）。冬休みも公園を利用することも多いと思いますが、ご家庭でも今一度お声かけください。よろしくお願いいたします。



令和7年度全国学力・学習状況調査の結果から

今年4月に実施された『全国学力・学習状況調査』の京都市の結果について、京都市教育委員会のホームページにて公表されています。本校の結果等についても、分析・考察いたしましたので、日々の子どもの学びの様子も含めお伝えいたします。



◆国語科

すべての領域・観点で全国・府・市の平均を上回る結果でした。特に「話すこと・聞くこと」で大きく上回ったことは、昨年度から全校で重点的に取り組んできた成果と考えます。今年度は「聞くこと」をさらに大切に、朝会や集会でも繰り返しその意義を伝えてきました。少しずつですが、子どもたちの姿に変化が見られます。一方で「読むこと」には課題が残ります。全国的にも正答率が高くない領域であり、本校も同様の傾向です。国語科に限らず、学びの基盤となる言語活動をあらゆる場面で積極的に取り入れていきたいと考えています。

◆算数科

算数科も全体として良好な結果でした。すべての領域で平均を上回り、特に「データの活用」や「図形」の領域で顕著な成果が見られました。昨年同様、記述式問題の正答率が高かったことも特徴です。算数の授業でも「話すこと・聞くこと」を重視し、考えを言葉で表す活動を繰り返してきたことが、理解の深まりにつながったと考えます。これからも、知識や技能を活用しながら、子どもたちが主体的に学びに向かう授業を進めていきます。



◆理科

理科も、全体として全国平均を上回りました。ただし、領域ごとに差があり、「エネルギー」を柱とする領域では課題が見られました。一方で「生命」に関する領域では高い成果があり、観察や実験を多く取り入れた授業の効果が表れたと感じます。ICTの活用は便利ですが、実際に見て、触れて、体験することの大切さを改めて実感しました。準備や人手の面で難しさもありますが、ICTの良さと実体験をうまく組み合わせながら、理科の学びを充実させていきたいと考えています。

◆児童質問紙から

概ね、全国平均と同じような傾向でしたが、いくつか特徴的な回答が見られました。まず、「自分と違う意見について考える楽しさ」「話し合う活動を通じて考えを深めたり新たな考え方に気付く」「話し合いで互いの意見のよさを生かして解決方法を決める」など、みんなで考えたり話し合ったりする活動に関する質問で、肯定的な回答が全国平均を大きく上回りました。これは、学校全体で「話すこと・聞くこと」を重視してきた取り組みの成果と考えられます。また、「国語科の好き具合や理解」も、全国平均を大きく上回り、算数についても同様に「好き」「よく分かる」という回答が高い割合を示しました。授業に熱心に取り組む、楽しんで学んでいる子どもたちの姿がうかがえ、学校としても大変うれしく思います。一方で、読書については「好き」という回答が多いものの、家庭で本を読む時間は少なく、スマートフォンやタブレットなどから情報を得る傾向が見られました。全国的にも読書離れ、文字離れが課題とされる中、本や新聞などアナログな情報源のよさも改めて活用する機会を大切にしていきたいと考えています。